



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月15日
東

上場会社名 住友精化株式会社 上場取引所
 コード番号 4008 URL <http://www.sumitomoseika.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 育三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理企画室長 (氏名) 町田 研一郎 (TEL) 06-6220-8515
 定時株主総会開催予定日 2019年6月26日 配当支払開始予定日 2019年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	109,634	3.5	9,072	△6.8	8,636	△13.1	604	△91.0
2018年3月期	105,883	7.1	9,734	△7.7	9,935	△0.7	6,698	16.7

(注) 包括利益 2019年3月期 805百万円(△88.7%) 2018年3月期 7,120百万円(16.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	43.82	—	0.9	8.0	8.3
2018年3月期	485.70	—	10.9	9.2	9.2

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	105,779	66,002	60.1	4,609.39
2018年3月期	110,491	66,576	58.3	4,669.85

(参考) 自己資本 2019年3月期 63,573百万円 2018年3月期 64,407百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	4,869	△8,281	△3,558	12,788
2018年3月期	11,524	△4,454	△5,781	19,229

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	1,379	20.6	2.2
2019年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	1,379	228.2	2.2
2020年3月期 (予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		30.6	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,000	△9.0	2,000	△58.3	2,000	△56.9	1,500	△52.3	108.76
通期	106,000	△3.3	6,000	△33.9	6,000	△30.5	4,500	644.5	326.27

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 一社（社名）— 、除外 一社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	13,972,970株	2018年3月期	13,972,970株
② 期末自己株式数	2019年3月期	180,854株	2018年3月期	180,814株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	13,792,143株	2018年3月期	13,792,187株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
5. 2019年3月期 連結決算概要	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、個人消費にも持ち直しの動きが見られ、設備投資も増加しました。一方海外経済は、総じて緩やかな景気回復が続いたものの、年度末にかけては、米国の保護主義政策に端を発した、中国経済の減速傾向など、先行きが懸念される状況となりました。

このような状況のもとで、当期の当社グループの売上高は1,096億3千4百万円（前期比3.5%増）、営業利益は90億7千2百万円（前期比6.8%減）、経常利益は86億3千6百万円（前期比13.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は6億4百万円（前期比91.0%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

<化学品セグメント>

当セグメントでは、売上高は186億4千1百万円（前期比1.9%増）、営業利益は21億4千万円（前期比13.8%増）と増収増益となりました。これは、水溶性ポリマー、医薬中間体などの販売数量が増加したことなどによるものであります。

<吸水性樹脂セグメント>

当セグメントでは、売上高は743億6千5百万円（前期比4.0%増）、営業利益は49億1千2百万円（前期比18.4%減）と増収減益となりました。これは、年明けからの中国向けの販売数量の減少や韓国の吸水性樹脂製造設備の稼動に伴う固定費負担の増加などによるものであります。

<ガス・エンジニアリングセグメント>

当セグメントでは、売上高は166億2千7百万円（前期比3.6%増）、営業利益は20億5百万円（前期比10.4%増）と増収増益となりました。これは、エンジニアリング事業の売上が増加したことなどによるものであります。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ47億1千1百万円減少し、1,057億7千9百万円となりました。これは主に現預金の減少及びリース資産について減損処理を行ったことなどによるものです。負債は、前連結会計年度末に比べ41億3千7百万円減少し、397億7千7百万円となりました。これは主に借入金を返済したことによる減少などによるものです。純資産（非支配株主持分を含む）は、前連結会計年度末に比べ、5億7千4百万円減少し、660億2百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.8ポイント上昇し、60.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、64億4千1百万円減少し、127億8千8百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動による資金の増加は、48億6千9百万円（前期比66億5千4百万円の減少）となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益が45億6千4百万円、減価償却費が57億9千万円、たな卸資産の増加額が41億4千9百万円、法人税等の支払額が29億4千8百万円などであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動による資金の減少は、82億8千1百万円（前期比38億2千6百万円の増加）となりました。主な内訳は、固定資産の取得による支出83億6千万円などであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動による資金の減少は、35億5千8百万円（前期比22億2千3百万円の減少）となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出が102億円、短期借入金の純増額が50億5千4百万円、配当金の支払による支出が13億7千8百万円などであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、為替相場を110円/米ドル、16円/人民元、国内ナフサ価格を43,000円/KLと想定し、次期(2020年3月期)の連結業績を、売上高は1,060億円、営業利益60億円、経常利益60億円、親会社株主に帰属する当期純利益45億円と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,212	13,979
受取手形及び売掛金	24,965	26,898
商品及び製品	10,593	14,015
仕掛品	370	341
原材料及び貯蔵品	2,493	2,973
その他	3,435	3,198
貸倒引当金	△20	△20
流動資産合計	62,050	61,385
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,896	28,387
減価償却累計額	△12,393	△13,140
建物及び構築物（純額）	14,502	15,246
機械装置及び運搬具	72,903	78,532
減価償却累計額	△58,867	△60,618
機械装置及び運搬具（純額）	14,035	17,914
土地	4,476	4,425
リース資産	10,237	5,917
減価償却累計額	△5,236	△5,917
リース資産（純額）	5,001	—
建設仮勘定	3,544	1,226
その他	5,336	5,343
減価償却累計額	△4,400	△4,403
その他（純額）	935	939
有形固定資産合計	42,496	39,752
無形固定資産		
ソフトウェア	279	211
その他	8	7
無形固定資産合計	287	219
投資その他の資産		
投資有価証券	1,630	1,445
退職給付に係る資産	1,107	1,129
繰延税金資産	1,980	802
その他	949	1,056
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	5,656	4,422
固定資産合計	48,440	44,394
資産合計	110,491	105,779

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,420	13,738
短期借入金	5,490	10,280
1年内返済予定の長期借入金	10,200	5,000
リース債務	25	7
未払法人税等	1,550	1,167
賞与引当金	805	859
役員賞与引当金	30	—
その他	4,301	3,491
流動負債合計	36,824	34,543
固定負債		
長期借入金	5,996	3,912
リース債務	7	—
繰延税金負債	53	61
退職給付に係る負債	1,032	1,260
固定負債合計	7,090	5,233
負債合計	43,914	39,777
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	7,539	7,539
利益剰余金	44,232	43,458
自己株式	△261	△261
株主資本合計	61,208	60,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	761	616
為替換算調整勘定	1,779	1,916
退職給付に係る調整累計額	657	606
その他の包括利益累計額合計	3,198	3,139
非支配株主持分	2,169	2,429
純資産合計	66,576	66,002
負債純資産合計	110,491	105,779

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	105,883	109,634
売上原価	81,020	85,192
売上総利益	24,862	24,441
販売費及び一般管理費		
発送運賃	3,884	3,873
従業員給料及び賞与	2,864	2,949
賞与引当金繰入額	344	361
退職給付費用	309	207
研究開発費	2,715	2,896
その他	5,008	5,080
販売費及び一般管理費合計	15,127	15,369
営業利益	9,734	9,072
営業外収益		
受取利息	161	211
受取配当金	41	46
為替差益	13	—
補助金収入	98	154
その他	83	37
営業外収益合計	398	450
営業外費用		
支払利息	172	157
為替差損	—	699
その他	25	28
営業外費用合計	198	885
経常利益	9,935	8,636
特別利益		
固定資産売却益	—	241
投資有価証券売却益	38	—
受取保険金	—	117
特別利益合計	38	358
特別損失		
固定資産除却損	229	276
災害による損失	—	113
減損損失	—	4,040
特別損失合計	229	4,430
税金等調整前当期純利益	9,745	4,564
法人税、住民税及び事業税	2,824	2,596
法人税等調整額	110	1,207
法人税等合計	2,934	3,804
当期純利益	6,810	760
非支配株主に帰属する当期純利益	111	156
親会社株主に帰属する当期純利益	6,698	604

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	6,810	760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	173	△145
為替換算調整勘定	△302	240
退職給付に係る調整額	438	△50
その他の包括利益合計	310	44
包括利益	7,120	805
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,144	545
非支配株主に係る包括利益	△23	259

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,698	7,539	38,740	△260	55,717
当期変動額					
剰余金の配当			△1,206		△1,206
親会社株主に帰属する当期純利益			6,698		6,698
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	5,492	△0	5,491
当期末残高	9,698	7,539	44,232	△261	61,208

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	588	1,946	218	2,752	2,414	60,884
当期変動額						
剰余金の配当						△1,206
親会社株主に帰属する当期純利益						6,698
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	173	△166	438	445	△244	200
当期変動額合計	173	△166	438	445	△244	5,692
当期末残高	761	1,779	657	3,198	2,169	66,576

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,698	7,539	44,232	△261	61,208
当期変動額					
剰余金の配当			△1,379		△1,379
親会社株主に帰属する当期純利益			604		604
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△774	△0	△774
当期末残高	9,698	7,539	43,458	△261	60,433

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	761	1,779	657	3,198	2,169	66,576
当期変動額						
剰余金の配当						△1,379
親会社株主に帰属する当期純利益						604
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△145	136	△50	△59	259	200
当期変動額合計	△145	136	△50	△59	259	△574
当期末残高	616	1,916	606	3,139	2,429	66,002

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,745	4,564
減価償却費	5,793	5,790
固定資産除却損	107	88
災害損失	—	113
減損損失	—	4,040
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	18	△113
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	309	245
受取利息及び受取配当金	△203	△258
補助金収入	△98	△154
支払利息	172	157
固定資産売却損益 (△は益)	—	△241
投資有価証券売却損益 (△は益)	△38	—
受取保険金	—	△117
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,447	△2,049
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,266	△4,149
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,152	△669
その他	△751	214
小計	14,492	7,462
利息及び配当金の受取額	202	258
補助金の受取額	81	172
保険金の受取額	—	117
利息の支払額	△171	△173
災害損失の支払額	—	△18
法人税等の支払額	△3,080	△2,948
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,524	4,869
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△4,061	△8,360
固定資産の売却による収入	—	289
投資有価証券の売却による収入	108	—
その他	△502	△210
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,454	△8,281
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	544	5,054
長期借入れによる収入	999	2,991
長期借入金の返済による支出	△5,839	△10,200
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△56	△24
配当金の支払額	△1,207	△1,378
非支配株主への配当金の支払額	△220	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,781	△3,558
現金及び現金同等物に係る換算差額	△460	528
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	827	△6,441
現金及び現金同等物の期首残高	18,401	19,229
現金及び現金同等物の期末残高	19,229	12,788

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

したがって、当社は事業部門を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「化学品」、「吸水性樹脂」及び「ガス・エンジニアリング」の3つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書（2018年6月29日提出）における「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	化学品	吸水性樹脂	ガス・エンジニアリング	計
売上高				
外部顧客への売上高	18,293	71,532	16,057	105,883
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26	0	60	87
計	18,320	71,533	16,117	105,971
セグメント利益	1,879	6,023	1,815	9,719
セグメント資産	15,112	52,746	14,374	82,233
その他の項目				
減価償却費	1,171	3,581	924	5,676
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	761	3,792	803	5,357

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	化学品	吸水性樹脂	ガス・エンジニアリング	計
売上高				
外部顧客への売上高	18,641	74,365	16,627	109,634
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	0	175	180
計	18,645	74,366	16,803	109,814
セグメント利益	2,140	4,912	2,005	9,058
セグメント資産	16,040	53,454	15,554	85,049
その他の項目				
減価償却費	1,100	3,735	836	5,672
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,313	5,082	1,138	7,535

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	105,971	109,814
セグメント間取引消去	△87	△180
連結財務諸表の売上高	105,883	109,634

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,719	9,058
セグメント間取引消去	15	13
連結財務諸表の営業利益	9,734	9,072

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	82,233	85,049
全社資産(注)	28,259	20,730
連結財務諸表の資産合計	110,492	105,779

(注) 全社資産は、主に各報告セグメントに配分していない当社の余資運用資金(現金及び預金等)、長期投資資金(投資有価証券)、繰延税金資産および全社共通研究にかかる資産等であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	5,676	5,672	116	117	5,793	5,790
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,357	7,535	433	139	5,790	7,674

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産にかかる資本的支出であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	4,669円85銭	4,609円39銭
1株当たり当期純利益金額	485円70銭	43円82銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	6,698	604
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	6,698	604
普通株式の期中平均株式数(千株)	13,792	13,792

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	66,576	66,002
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	2,169	2,429
(うち非支配株主持分)(百万円)	(2,169)	(2,429)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	64,407	63,573
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	13,792	13,792

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

当社は、本日開催の取締役会において、2019年6月26日開催予定の定時株主総会および同総会終了後の取締役会にて、下記のとおり役員等の異動を行うことを内定および決定しましたのでお知らせします。

(1) 役員の変動

①新任取締役候補者

氏名	新役職および業務分担	現役職および業務分担
宮本 哲也	取締役常務執行役員 機能化学品部門統括	執行役員 機能化学品事業部長

②退任予定取締役

氏名	新役職および業務分担	現役職および業務分担
村瀬 繁樹	顧問	取締役常務執行役員 ガス部門機器システム担当
白井 秀樹	顧問	取締役常務執行役員 機能化学品部門統括

③新任監査役候補者

氏名	新役職および業務分担	現役職および業務分担
吉田 裕明	監査役(非常勤)(社外監査役)	住友化学株式会社 監査役(常勤)

④補欠監査役候補者

氏名	新役職および業務分担	現役職および業務分担
中川 克己	補欠監査役(社外監査役)	竹林・畑・中川・福島 法律事務所 弁護士

⑤退任予定監査役

氏名	新役職および業務分担	現役職および業務分担
長松 謙哉	退任	監査役(非常勤)(社外監査役)
水戸 信彰	退任	監査役(非常勤)(社外監査役)

⑥新任執行役員

氏名	新役職および業務分担	現役職および業務分担
小林 浩	執行役員 スミトモ セイカ シンガポール プライベート リミテッド Managing Director 兼スミトモ セイカ アジア パシフィック プライベート リミテッド Managing Director	理事 スミトモ セイカ シンガポール プライベート リミテッド Managing Director 兼スミトモ セイカ アジア パシフィック プライベート リミテッド Managing Director

⑦執行役員の分掌変更

氏名	新役職および業務分担	現役職および業務分担
山口 聖	執行役員 機能化学品事業部長	執行役員 機能化学品事業部副事業部長

5. 2019年3月期 連結決算概要

2019年5月15日
住友精化株式会社

1. 連結業績

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比増減	2020年3月期 (予想)	前期比増減
売上高	105,883	109,634	3,751	106,000	△ 3,634
営業利益	9,734	9,072	△ 662	6,000	△ 3,072
経常利益	9,935	8,636	△ 1,298	6,000	△ 2,636
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,698	604	△ 6,094	4,500	3,895
1株当たり当期純利益	485円70銭	43円82銭	△441円88銭	326円27銭	282円45銭
自己資本当期純利益率(ROE)	10.9%	0.9%	△10.0%	7.1%	6.2%
平均為替レート(円/\$)	110.86	110.92	—	110.00	—
平均為替レート(円/元)	16.75	16.53	—	16.00	—
ナフサ価格(円/KL)	41,900	49,400	—	43,000	—

2. セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2018年3月期	2019年3月期	前期比増減	2020年3月期 (予想)	前期比増減
化学品	売上高	18,293	18,641	348	19,000	358
	営業利益	1,879	2,140	260	2,000	△ 140
吸水性樹脂	売上高	71,532	74,365	2,833	71,000	△ 3,365
	営業利益	6,023	4,912	△ 1,110	2,300	△ 2,612
ガス・エンジニアリング	売上高	16,057	16,627	570	16,000	△ 627
	営業利益	1,815	2,005	189	1,700	△ 305
消去	売上高	—	—	—	—	—
	営業利益	15	13	△ 1	—	△ 13
合計	売上高	105,883	109,634	3,751	106,000	△ 3,634
	営業利益	9,734	9,072	△ 662	6,000	△ 3,072